

われは海の子

作詞：文部省唱歌 作曲：文部省唱歌

我は海の子白波の

さわぐ磯辺の松原に

煙たなびく とまやこそ

我がなつかしき 住みか なれ

生れてしおに ゆあみして

波を子守の歌と聞き

千里寄せくる海の気を

吸いて童となりにけり

高く鼻つく磯の香に

不断の花のかおりあり

なぎさの松に吹く風を

いみじき がく と我は聞く

いくとせ ここにきたえたる

鉄より堅き かいなあり

吹く塩風に黒みたる

はだは しゃくどう さながらに